

令和6年3月度・残留農薬分析結果について

大庄グループ店舗が使用している青果物を中心とした全ての食材を対象に、総合科学新潟研究所が品目・産地を指定して残留農薬分析を行った結果をご報告致します。

- 分析の結果、33点中、29点で残留農薬が一切検出されませんでした。
- 農薬を検出した4点についても、大庄基準（国の基準の1/2）以下であり、安全性を確認致しました。

分析結果（詳細）

分析 株式会社大庄 総合科学新潟研究所

No.	品目名	産地 (加工地)	生産者等	検出農薬(用途)	分析値 (ppm)	大庄基準値 (ppm)	国内基準値 (ppm)
1	ピーマン	宮崎	0301	検出なし	—	—	—
2	たらめ	山形	JAおいしいもがみ	検出なし	—	—	—
3	いちご	茨城	0303	ボスカリド(殺菌剤)	1	7.5	15
4	こねぎ	静岡	JAとびあ浜松	検出なし	—	—	—
5	サニーレタス	静岡	野菜くらぶ	検出なし	—	—	—
6	しめじ	長野	JAながの	検出なし	—	—	—
7	なす	高知	0307	イプロジオン(殺菌剤)	0.2	2.5	5.0
8	にんじん	中国	0308	検出なし	—	—	—
9	みずな	茨城	高橋農園	検出なし	—	—	—
10	赤パプリカ	韓国	0310	検出なし	—	—	—
11	うるい	山形	JAおいしいもがみ	検出なし	—	—	—
12	せり	茨城	0312	検出なし	—	—	—
13	菜の花	香川	0313	検出なし	—	—	—
14	ふきのとう	福島	JA福島さくら	検出なし	—	—	—
15	もやし	静岡	0315	検出なし	—	—	—
16	ブロッコリー	熊本	0316	検出なし	—	—	—
17	オレンジ	オーストラリア	0317	ピリメタニル(殺菌剤) フルジオキシソニル(殺菌剤)	3 1	5 5	10 10
18	アボカド	メキシコ	0318	検出なし	—	—	—
19	こまつな	岐阜	JAにしみの	検出なし	—	—	—
20	たまねぎ	北海道	JAきたみらい	検出なし	—	—	—
21	えのきたけ	長野	JA全農長野	検出なし	—	—	—
22	ふるねしょうが	中国	0322	検出なし	—	—	—
23	グレープフルーツ	トルコ	0323	検出なし	—	—	—
24	きゅうり	宮崎	0324	検出なし	—	—	—
25	にら	高知	JA高知県	検出なし	—	—	—
26	冷凍菜の花	中国	0326	検出なし	—	—	—
27	冷凍たけのこ	中国	0327	検出なし	—	—	—
28	バナメイエビ	ベトナム	0328	検出なし	—	—	—
29	豚バラ肉	スペイン	0329	検出なし	—	—	—
30	生ラムショルダ	オーストラリア	0330	検出なし	—	—	—
31	ローストンカツ	(日本)	0331	検出なし	—	—	—
32	しょうが酢漬	(日本)	0332	検出なし	—	—	—
33	梅肉	(日本)	0333	ジフェノコナゾール(殺菌剤)	0.01	0.01	0.01

注) ① 生産者名の一部は、産地及び生産者等の都合により、番号で記載しております。

② ppm : パーツ・パー・ミリオン(parts per million)の略で、1ppmは、食材1kgあたりに1mgの農薬が含まれることを示します。

<参考>

① 調査対象食材(検体)の抽出方法

大庄基準で定めた抽出方法(大庄ホームページに掲載)で、大庄グループの店舗への全ての流通(納品)を対象に抽出調査を行っています。

② 残留農薬の分析方法

GC/MS(ガスクロマトグラフ質量分析計)を用いた、一斉分析法。

③ 分析対象農薬

254成分(殺菌剤68,殺虫剤105,除草剤74,植物成長調整剤4,薬害軽減剤3)

④ 大庄グループでは生産者の皆様との連携を深め、可能な限り農薬使用を減らしていただき、残留農薬の無い食材を確保するように努めてまいります。

この報告書は、大庄総合科学新潟研究所がとりまとめております。